

【主題名】いじめを許さない心 内容項目 「C-(11) 公正, 公平, 社会正義」

【教材名】卒業文集最後の二行 (文部科学省 私たちの道徳 中学校)

<あらすじ> 経済的に恵まれない家庭に育った女の子は、着ている服が汚いという理由で、同級生からいじめの対象にされる。誰にも相談できず、卑劣ないじめに耐える女の子は、小学校の卒業文集の最後にいじめに対する自分の思いを記す。

【ねらい】

☑ 内容項目の理解

公正, 公平, 社会正義の中の差別や偏見のない社会の実現に努めるという道徳的価値について指導する。

☑ 児童生徒の実態把握

いじめをしてはいけないと分かっているが、ダメなことをダメと言えない等, 公正, 公平な社会の実現に消極的な生徒が多い。

☑ 本時のねらいを設定する

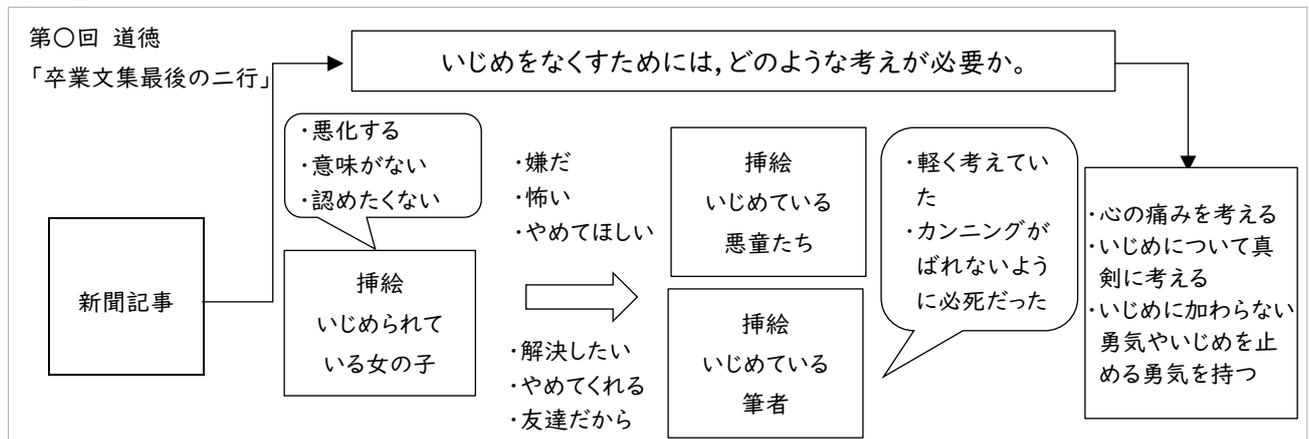
判断力 心情 実践意欲 態度

正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会を実現しようとする道徳的実践意欲と態度を育てる。

【学習指導過程】

段階	学習活動 ○主な発問 (◎中心発問)	考え議論する道徳ポイント集
導入	<p>1 本時のねらいとする道徳的価値について問題意識を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめに関する新聞記事を取り上げ、いじめが深刻な問題であることを確認する。 <p>2 課題をつかむ。</p> <p>いじめをなくすためには、どのような考えが必要か。</p>	<p>導入の工夫</p> <p>問題解決的な学習</p>
展開	<p>3 いじめをなくすために必要なことについて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 女の子が担任に一度もいじめのことを言わなかったのは、どうしてだと思えますか。 ○ 女の子は、いじめの加害者に対して、どのような気持ちを持っていたのでしょうか。 ○ いじめられている女の子が「おめでとう」と声を掛けたのは、どうしてだと思えますか。 ◎ 卒業文集の最後の二行には、女の子のどのような思いが込められているのでしょうか。 	<p>多面的・多角的</p>
終末	<p>4 自己の生き方について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ あなたは中学校の卒業文集にどのような内容を書きたいですか。昨年度の卒業生の卒業文集を読んで考えてみましょう。(スライドショーで昨年度卒業生の卒業文集を提示) ○ いじめをなくすためにはどのような考えが必要か自分の考えを書きましょう。 	<p>自分との関わり</p> <p>終末の工夫</p>

【板書計画】



【評価】

公正, 公平, 社会正義について、自分との関わりの中で考える学習を通して、これからの生き方に生かそうとしていたか。